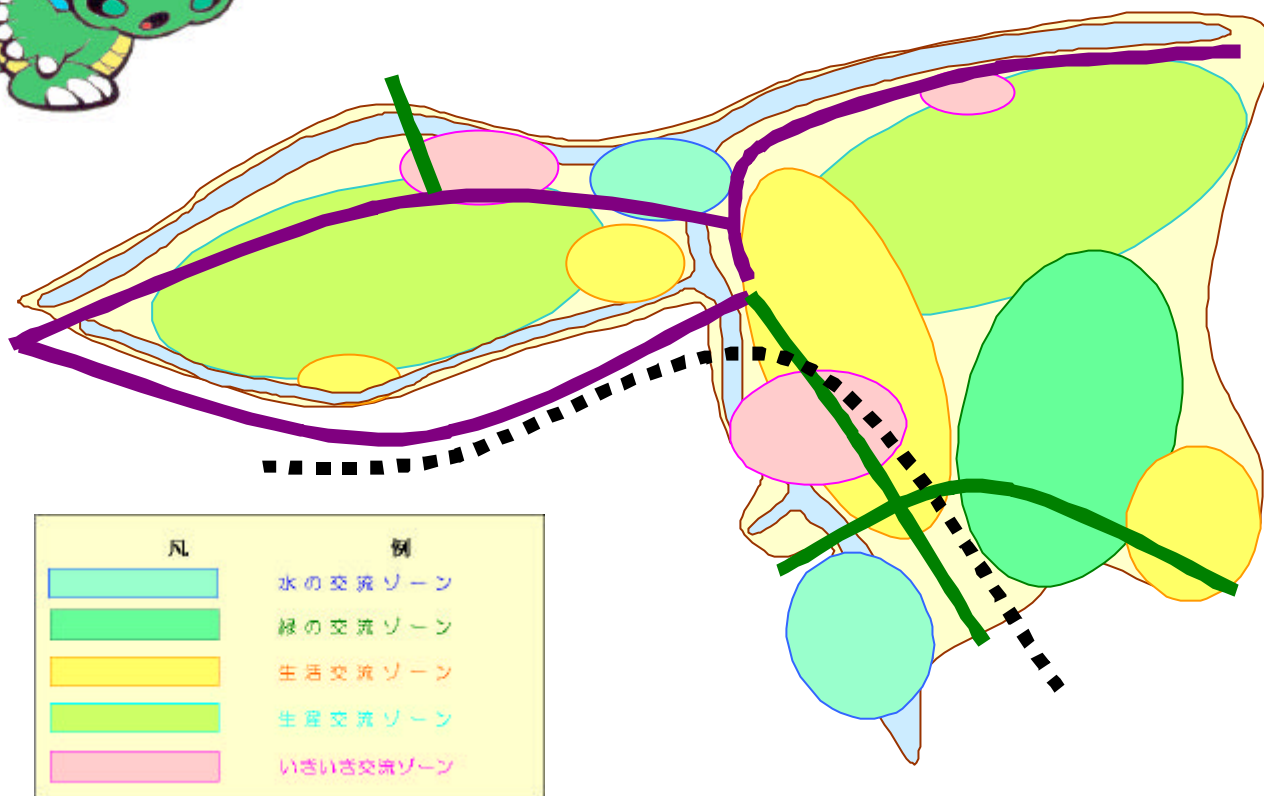


第5章

土地利用構想



栄町のもつ、それぞれの地域特性を活かして、「やすらぎ」「ふれあい」「思いやり」「にぎわい」を実感できるまちを創るため、合理的で計画的な土地利用の推進を図る。

* 水の交流ゾーン

『水』との交流によって、人々が憩い楽しめ「やすらぎ」や「ふれあい」を実感できる地域

* 緑の交流ゾーン

『緑』との交流によって、人々が憩い楽しめ「やすらぎ」や「ふれあい」を実感できる地域

* 生活交流ゾーン

人々が暮らしの中で、さまざまな交流を創造し「ふれあい」や「思いやり」を実感できる地域

* 生産交流ゾーン

農業・工業の振興を図りながら、人々との交流の場として「ふれあい」や「にぎわい」を実感できる地域

* いきいき交流ゾーン

さまざまな交流の中で、人々がいきいきと活動し「ふれあい」や「にぎわい」を実感できる地域